



企業名：

株式会社iCARE

組織名（取り組み部署）：

コーポレート部（活動は全社的に実施）

取り組み名称：

「仲間に愛はあるのか？プロジェクト！」





急激成長中！

事業拡大に伴い体制も強化、メンバーも急増！**2年で2倍になりました！**

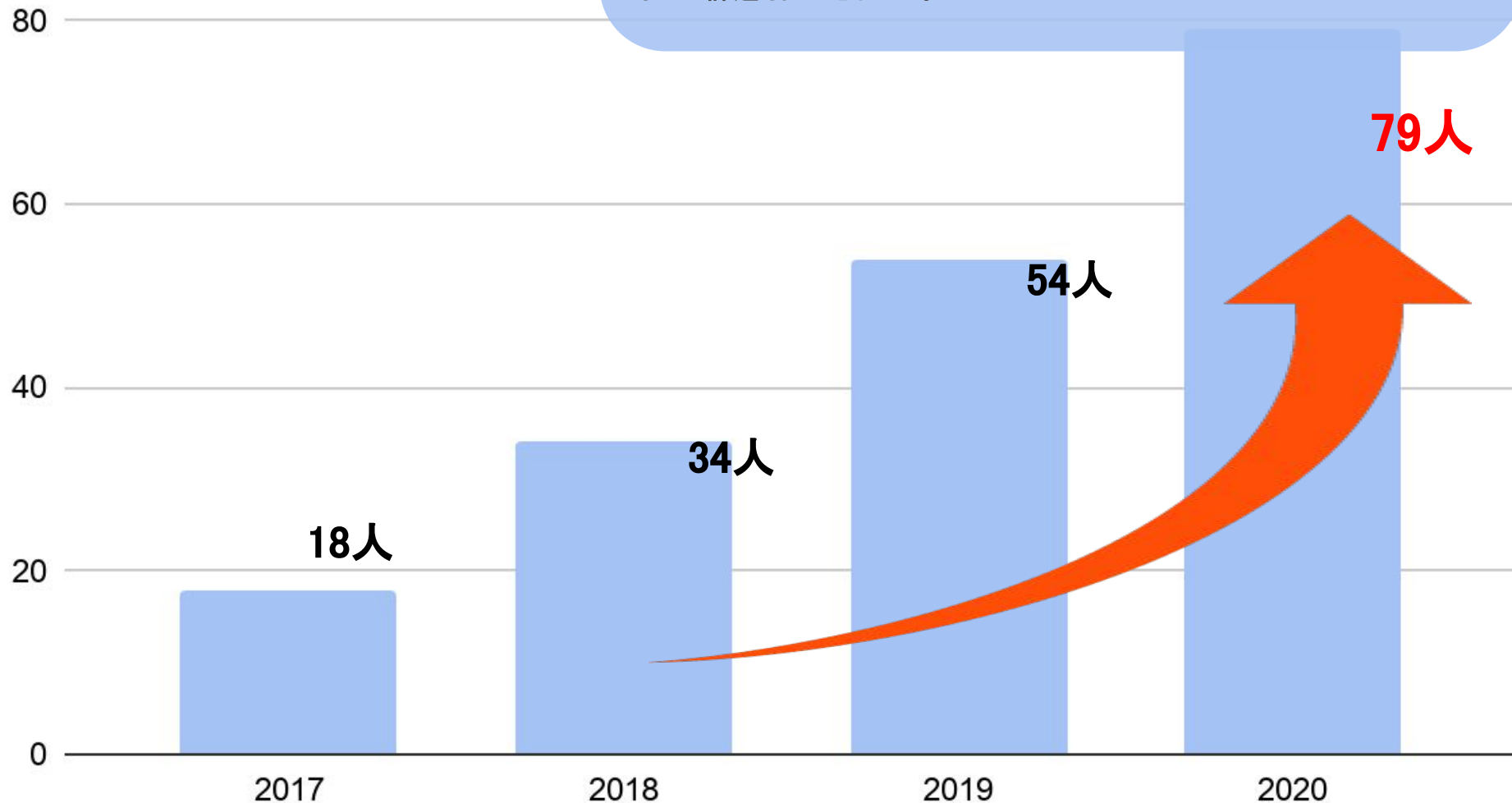
さらに2021年1月~5月で、27名が入社しています！

その中でも**約4分の1がフルリモート社員**です！

急成長の中で、

- ・「誰がどの部署で何をしているのか分からない」
 - ・「業務フローが口頭で伝えられており、業務の質にばらつきが出る」
- などの課題も出てきました。

従業員数





大切にしていること



iCAREではCredoの3つを常に大切にしています。

業務上のコミュニケーションも常に

Credoに沿っているかどうかという観点から考えることを求められます。

特にコーポレート部では、「仲間に愛はあるか？」を掲げ、

他のメンバーが「自分にフタをしていない」状態で、

「家族に誇れる」ような仕事ができる職場作りを目指しています。

楽しまなければプロじゃない

自分にフタをしていないか？

スピード高く仕事へ取り組み、小さな失敗を繰り返し挑戦しているだろうか。

Point !



仲間に愛はあるか？

日常で仲間に優しいのは当たり前。プレッシャーや追い込まれた時、部門を超えた議論をぶつけている時にも同じように仲間に愛をもとう。

家族に誇れるか？

自分の仕事を楽しんでいるときは、自然に家族やパートナー、友人、社会に対して誇っているものだ。

取り組み1: 業務ツールで「ありがとう」を伝える



佐川真希 1時間前

@Kito @GJ Carely

おめでとうございます🎉🌟!!!

どんな感じでアポに至ったのかお時間あるときにでもぜひ聞かせて下さい!!



GJ Carely アプリ 1時間前

👋 ヘイ、みんな! @sato がほめられたよ! 🙌

@sato は 6 ポイント目をゲッツ! 🎉🎉🎉



Kito 21分前

@佐川真希 @GJ Carely

お手伝いありがとうございました!!

了解です!! (編集済み)



GJ Carely アプリ 21分前

👋 ヘイ、みんな! @佐川真希 がほめられたよ! 🙌

@佐川真希 は 4 ポイント目をゲッツ! 🎉🎉🎉

感謝を伝えるアプリ: GJ Carely

【GJ Carelyとは】

エンジニアチームが開発したアプリです。(2018年~)

Slackと連携しており、

感謝を伝えたい相手とGJ Carelyにメンションをつけると、感謝ポイントがたまります。

【意図・目的】

- ・「恥ずかしさ」ハードルを下げて気軽に感謝を伝えやすく
- ・感謝の見える化
- ・距離のある仲間とのコミュニケーションの促進
- ・前向きで協力しやすい仕事環境作り

【効果】

- ・「ありがとう」をされた回数だけでなく、
伝えた回数も数値化が可能に。
- ・全社員が日常的に使用するほど普及。

平均で年間1人あたり平均1,000回使用しており、
1日あたり5回弱利用しています。
業務を円滑に進める上でかなり貢献しています。

【メンバーの声】

GJがなくても感謝は普通に伝えるかなと思うけど、
GJもらうとありがとうがより印象づきます。(2019.4入社)
手軽に相手を褒められるところが良いです。(2020.12入社)

2020-05-15 ~ 2021-05-14

した人

1. 社員A 1619 👍
2. リモート社員D 1379 👍
3. リモート社員E 1367 👍

された人

1. 社員B 1090 👍
2. 社員C 1046 👍
3. リモート社員F 1041 👍

取り組み2: 知識を蓄積・共有する

質問 2020/10/08 11:57 79 views



T. Suzuki

Corp

※業務上の知識以外のこんな投稿もあります※

最終退勤でやるべき事を教えてください。

@corp_

2020/10/15 13:29 大北健一朗さんが編集



解決済 回答 3 2021/01/05 20:06



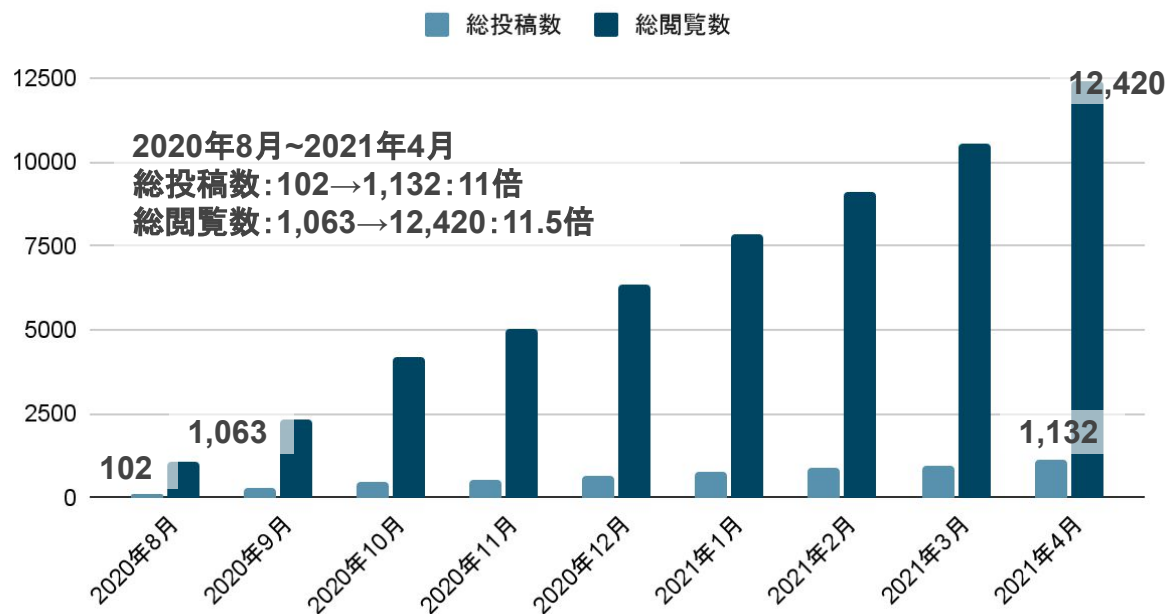
佐川真希

@Sales_

・808号室の戸締りの確認は必要でしょうか？
お願いします！

・倉庫のかぎBOXはどこにありますか？
ロッカーに「鍵BOX」の表記があります。

月次サマリー



【QAサービス】

Q&A形式で、ナレッジを蓄積・共有出来るクラウドサービス。2020年7月より利用開始。

【導入背景・目的】

メンバーが増え、所持している知識がばらつき始めたことから。

【効果】

- ・在宅勤務というなかなか気軽に分からないことを聞けないという状態の解消
- ・自分以外の仲間のためにこそ質問を投稿するようになった。
- ・質問を入れて解決: 終わり、ではなく新たなコミュニケーションのきっかけにもなっています。
例)「ここに書いてあったことについて、もう少し詳しく教えてください！」
- ・分からなければまずはここを検索する意識が浸透し、投稿数・閲覧数は半年強で10倍以上に増加。

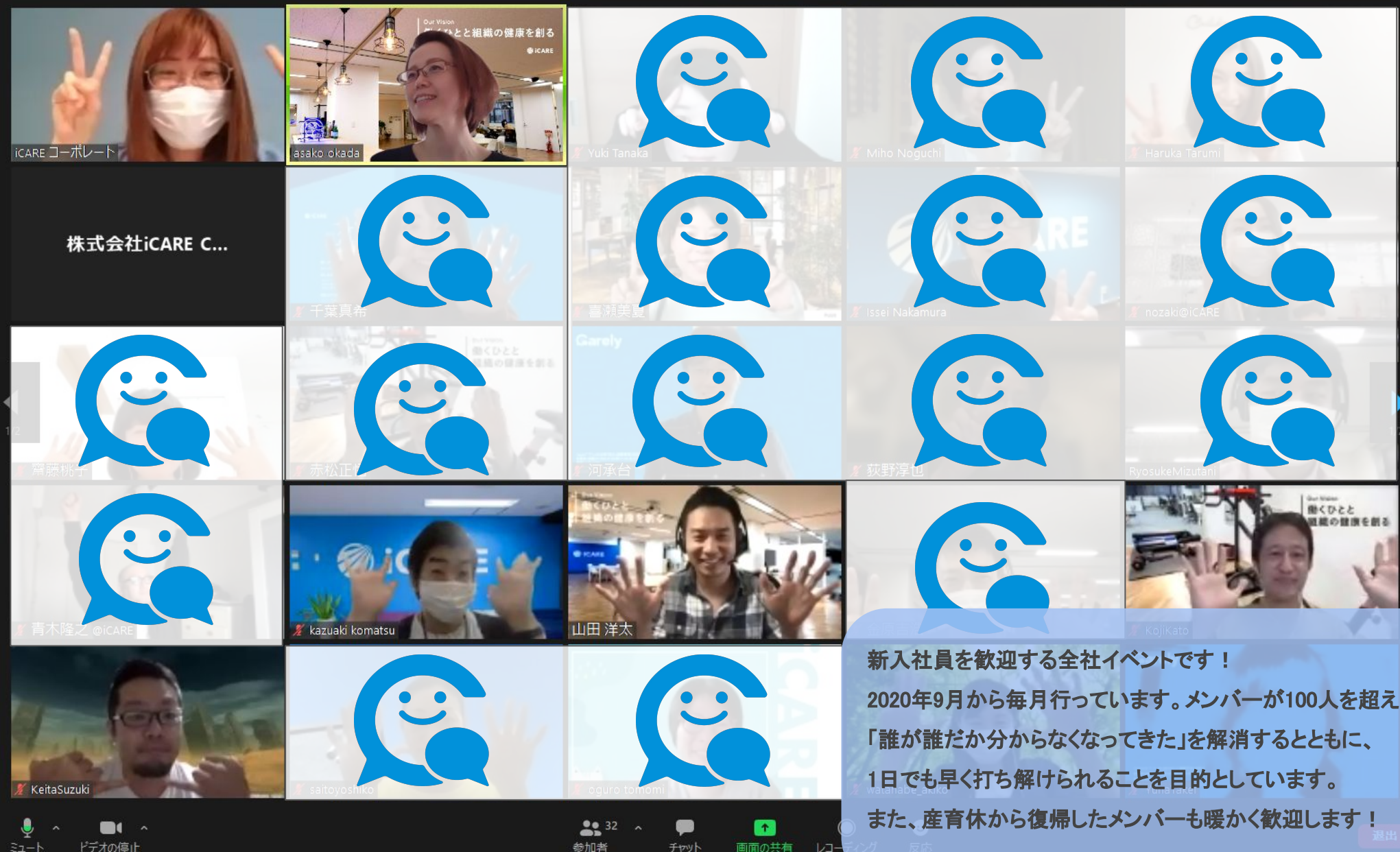
今後は、新入社員がより欲しい情報により効率的にたどり着きやすいように、工夫していきます。

Zoom ミーティング

取り組み3: 新しいメンバーを既存メンバーに紹介する

Zoom ミーティング

表示



Zoom meeting grid showing 16 participants. Most are using the iCARE logo as their background. Some are showing office environments or personal backgrounds. Names are visible below each tile.

Participants (from top-left to bottom-right):

- iCARE コーポレート
- asako okada
- Yuki Tanaka
- Miho Noguchi
- Haruka Tarumi
- 株式会社iCARE C...
- 千葉真希
- 宮瀬美夏
- Issei Nakamura
- nozaki@iCARE
- 澤藤桃子
- 赤松正
- 河承台
- 荻野淳也
- Ryosuke Mizutani
- 青木隆之 @iCARE
- kazuaki komatsu
- 山田 洋太
- kojikato
- KeitaSuzuki
- saitoyoshiko
- oguro tomiomi

Zoom controls at the bottom: ミュート, ビデオの停止, 参加者 (32), チャット, 画面の共有, レコーディング, 反応, 退出

新入社員を歓迎する全社イベントです！

2020年9月から毎月行っています。メンバーが100人を超え、「誰が誰だか分からなくなってきた」を解消するとともに、1日でも早く打ち解けられることを目的としています。

また、産育休から復帰したメンバーも暖かく歓迎します！